

情報システム・バックアップオフィス 研究会の活動

2014年4月21日(月)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
情報システム・バックアップオフィス研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2013年度の活動内容

1. バックアップオフィス討議

- 東日本大震災（3.11）後の“バックアップオフィス”の事例、変化や変更などについて情報を共有する

2. プレゼンテーションによる情報共有

- 自社/他社の製品、事例、研究会以外の情報も含めて情報を共有する

3. HAPPY HOUR

- 定例会メンバー自身が討議したいこと、他メンバーの意見を聞いてみたいテーマなどを提示し、全員で意見交換を行う

4. 他の研究会および地域支部との交流

- 他の研究会、地域支部の情報も含めて情報を共有する

5. ITBO用語研究

- 最近のIT用語の追加改訂

6. メンバー向けメルマガ配信「メルマガ風味」

- 地理的や業務都合などで定例会に参加できないメンバーにも活動参加できるようにメルマガ配信にて情報を共有する

7. クラウドサービス(Googleドライブ)による情報公開

- 地理的や業務都合などで定例会に参加できないメンバーにも活動内容がわかるように情報を共有する

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2013年度の活動の総括

1. 「バックアップオフィス」討議

- 2012年度からの活動を継続、研究会のもうひとつのテーマである「バックアップオフィス」を討議したことで研究会メンバーの視野や問題意識が広がり再認識することを発見した。

2. プレゼンテーションとHAPPY HOURによる情報共有

- 研究会メンバーによるプレゼンテーションはBCAOおよびITBO以外での活動内容について情報共有する機会になった。
- 研究会メンバーが個人的な立場で得た情報や疑問などをHAPPY HOURをとおして共有し討議する機会になった。

3. 他の研究会および地域支部との交流

- 関西支部との相互交流により、特にIT分野における他業種や中小企業のIT全般に見られる壁（業界気質、専門の知識など）の現状を知り、微小なりともその壁を低くするためIT分野について説明するよい機会になった。

4. メルマガ配信、クラウドサービスによる情報公開

- 事前に研究会メンバーに意図を伝えていなかったことで活用状況は、一部のメンバーのみとなった。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

活動方針

◆ 参加することを前提とした活動とする

- 意見交換・討議を通して認識を高める
- 他業種についての理解を深めることで、自社のBCに関する気づきやヒントを得る



参加して発言することに意味がある

- ◆ BCについての理解をより深める
- ◆ 人脈を広げる

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

1. 「バックアップオフィス」討議①

2013年度の活動内容

◆背景

- 東日本大震災(3.11)から1年以上が経過し、当研究会ではこれまで、情報システム(IT)分野のテーマを多く討議してきたが、バックアップオフィス(BO)というテーマについても討議する気運が高まった。
- バックアップオフィス(BO) は、当研究会の取扱い分野である。

◆目的

- 東日本大震災(3.11)後の“バックアップオフィス”の事例、変化や変更などについて情報共有を図る。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

1. 「バックアップオフィス」討議②

2013年度の活動内容

◆ 討議の変遷

- 初期：「バックアップオフィス(BO)をファシリティを中心としていた」
 - ・ インシデントと被災状況から判断
 - ・ 複数拠点を確保
 - ・ バックアップオフィス・ビジネス
 - ・ バックアップオフィスの定義
 - ・ ファシリティ要求条件
- 中間期：「進行について毎回(定例会)の討議を中心としていく」
 - ・ 当初、何等かの成果をと考えてスタートしたが、結論を出すのに時間がかかることもあり、討議内容をまとめる(記録)ことにした。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

1. 「バックアップオフィス」討議③

2013年度の活動内容

- 後期：「バックアップオフィスからバックアップオペレーションへ」
 - 事業を継続するということは、「場所を継続させる」ことだけではなく、「業務の継続」ということでもある。
 - バックアップオペレーションの定義
 - 検討する重要な業務の選定
 - ✓ 入出金(財務、経理、会計、購買)業務
 - ✓ 災害対策本部(経営企画、総務)業務
 - 検討する重要な業務(入出金系)の業務フローの洗出し
 - ✓ 売掛・買掛債権管理
 - ✓ 在庫管理
 - ✓ 固定資産管理
 - ✓ 現金出納・借入金管理
 - ✓ 決算管理(単体・連結)
 - 国内IT業界のサプライチェーンについて

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2.3.プレゼンテーションとHAPPY HOURによる情報共有

2013年度の活動内容

#	演目	講演者/案内人
プレゼンテーション		
4月	「富士通エフサス コールセンター見学会」の実施	安齊 隆正氏 (株式会社富士通エフサス)
5月	事例研究 FISC「金融機関等におけるコンテンツエンジニアリングプラン策定のための手引書(第3版)追補(改訂2について)」	田中 弘明氏 (SCSK株式会社)
1月	「ISO27001 (ISMS) 規格改訂における変更点とISO22301 (BCMS)との差異」(ISO27001付属書A「事業継続管理」とISO22301との差異) (短説)	田中 弘明氏 (SCSK株式会社)
2月	「一時的部分的機能低下を許容する重要拠点のオフィス計画」	柳父 行二様 (BCAO関西支部副支部長)
HAPPY HOUR		
6月	日本銀行の調査論文及び資料の紹介とフリーディスカッション	加藤 誠氏 (株式会社日立コンサルティング)
9月	「BYODとBCP」	田中 弘明氏 (SCSK株式会社)

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4.他の研究会および地域支部との交流

2013年度の活動内容

◆2013年度 関西支部 第84回勉強会に参加

- 日時：平成26年1月24日（金）
- 場所：大阪市中心公会堂 展示室 にて
- テーマ：

「首都圏と関西圏での 相互バックアップのあり方について」

- 主旨：
 - 首都圏、関西地域およびHead Office、Branch Officeの双方向から見た視点で相互バックアップオフィスのあり方について主に情報システムとバックアップオフィスの観点から意見交換する。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

5. ITBO用語研究（2011年度実績）

2013年度の活動内容

#	用語	#	用語
1	復旧オプション	11	受電方式
2	耐震構造	12	テレワーキング
3	耐震補強	13	スプリットチーム
4	制震構造	14	代替拠点
5	制震補強	15	相互協定
6	免震構造	16	参集計画
7	免震補強	17	災害危険度
8	耐震クラス	18	ハザードマップ
9	Is値（アイ・エスち）		
10	UPS（無停電電源装置）		

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

5. ITBO用語研究（2010年度実績）

2013年度の活動内容

#	用語	#	用語
1	ITサービス継続マネジメント	10	ウォームサイト
2	ITサービス継続戦略	11	ホットサイト
3	ITサービス継続計画	12	ミラーサイト
4	ITサービス継続	13	バックアップ
5	インシデント	14	リカバリー
6	DRP	15	リストア
7	コンティンジェンシー・プラン		
8	バックアップサイト		
9	コールドサイト		

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

5. ITBO用語研究（2013年度実績：事例）

2013年度の活動内容

【用語】 バックアップオペレーション	【英名】 backup operation
【定義】 ・事業を継続するための重要な業務を異なる手段や場所で遂行すること。（ITBO研究会の定義）	
【解説】 ・コンピュータがシステム・ダウンした場合の対処法。代替機や復旧などの作業やシステムが用意されていること。	
【用法】	
【同意語】	【類似語】
【関連用語】 バックアップ・オフィス(backup office)、バックアップ・サイト(backup site)	
【参考にしたガイドライン等】 ホテリエガイド(ホテル観光用語辞典) : http://jhs.ac.jp/guide/glossary/2997.php	

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

6. メルマガ配信（2013年度実績）

2013年度の活動内容

#	タイトル	#	タイトル
1	消防計画（東京都帰宅困難者対策条例）提出の顛末記①	10	「風立ちぬ」にみる復興の日本昭和史
2	消防計画（東京都帰宅困難者対策条例）提出の顛末記②	11	もう一つのDR/BCP
3	北三陸沿岸部の見聞録①	12	バイトテロで事業継続できず。。。
4	北三陸沿岸部の見聞録②	13	情報共有の世代交代？
5	国土交通のインフラとITについて	14	IT業界で使われている「BCP対策」ってなんだ？
6	お盆休み中のトピックス		
7	最近のサイバー攻撃と無線通信を活用した防災サービス		
8	恐怖分子と産業密偵（間者）		
9	DCPの時代がやってきた？		

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

7. クラウドサービスによる情報公開（2013年度実績）

2013年度の活動内容

◆目的

- 地理的や業務都合などで定例会に参加できないメンバーにも活動内容がわかるように情報を共有する。
- 東日本大震災(3.11)の時、研究会メンバー間の情報交換やディスカッションの場を発生後に構築することとなり、平時より活用できる場を用意し活用する。

◆選定理由および活用手段

- アカウント登録のみのサービスは限定であるが無料である。
- Googleドライブによるファイル共有(活動情報の公開)
- 同サービスのSNS(Google+)も利用可能である。
- モバイルデバイスからビデオ通話、位置情報(GPS)で情報共有が利用できる。（有事の場合の活用を想定）

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

**特定非営利活動法人
事業継続推進機構
情報システム・バックアップオフィス研究会**
A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)